

# 「次世代の中心技術者に」

秋田職能  
短大

## 3学科50人が修了式

大館市の秋田職業能力開発  
短期大学校（後藤康孝校長）  
で行われ、2年間の専門課程

を終えた3学科50人が、思い  
出深い学びやから巣立った。

新型コロナウイルス感染症  
対策として、昨年度までと同  
様、手指消毒や会場の換気な  
どを継続したものの、「最後  
の晴れ舞台は素顔で」との思  
いから、学生の式典中のマ  
スク着用は個人の判断に委ね  
た。

証書を受け取る修了生（秋田職能短大）



さん（住居環境科）は「先輩  
方からは授業で学ぶことで  
できない、ものづくりの姿勢を  
教わった。そのことを糧に、  
成長していけるよう精進して  
いく」と送辞。修了生代表の  
田口滉大さん（生産技術科）  
は答辞で「日々の実学一体の  
実践的なカリキュラムを通  
じ、ものづくりの知識や技  
術、楽しさややりがいを受  
んだ。2年間培ってきたかけが  
えのない経験を力にどんな困  
難でも乗り越えていく」と語  
った。

席上、成績優秀者や大会な  
どで活躍した修了生の表彰も  
行った。

被表彰者は次の通り。

- ▽校長表彰⇨澤山タクト  
（生産技術科）、石川葉月（電  
子情報技術科）、上山ひなの  
（住居環境科）

▽特別成績優秀者⇨高杉康  
太（電子情報技術科）

▽総合制作実習の成果物に  
係る表彰⇨今川瑠凜、加藤美  
羽、小玉寛也（以上住居環境  
科）

在校生を代表し、三浦伝天  
つて」と式辞を述べた。

在校生を代表し、三浦伝天